

日時

平成23年2月9日(水)

13時15分～16時30分

会場

調布市グリーンホール大ホール

東京都調布市小島町2-47-1

講演内容と講演者

①『多様な働きと構造』

丸山直記 東京都健康長寿医療センター研究所 副所長

②『腎臓は体内環境の調整役』

下澤達雄 東京大学医学部附属病院検査部講師

③『高齢者の腎臓病と治療』

湯村和子 自治医科大学地域医療センター  
腎臓内科担当教授

④質疑応答

司会 丸山直記 東京都健康長寿医療センター研究所 副所長

☎ 手話通訳あり

当日先着 **1300** 人 申込不要 入場無料

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター  
東京都健康長寿医療センター 研究所  
(東京都老人総合研究所)

広報普及係

**03-3964-3241** (内線 3008)

ホームページ <http://www.tmig.or.jp/>



最寄り駅 京王線 調布駅南口徒歩1分

# 好腎好日

腎臓をいたわり、長生きする

本公開講座の題名は「好腎好日」は1961年公開の映画「好人好日」をもじったものです。名優・笠智衆さんや若き日の岩下志麻さんが出演していました。この「好」の意味は好きということではなく、「良い」という意味です。私たちの腎臓が持つ役目は、難しくいいますと、生体の「ホメオスタシス(恒常性)」を維持することです。つまり身体の成分構成があまり大きく変化しないようにすることです。映画「好人好日」の登場人物達が心を素直に保つことにより良い日々を過ごしているように、腎臓が私たちの日々を「好く」保ってくれていると言えるでしょう。

内分泌臓器であり、循環器でもありと、腎臓ほど多様な働きを持っている臓器はありません。皆さんはあまりそのことを意識されていないのでは？ また腎臓は肝臓と異なり再生することもありますから、治療が困難な臓器でもあります。そして特に高齢者では、症状が強いかどうかは別として、ほとんどの方に腎病変があるといっても過言ではありません。今回は、腎臓の多様な働きをどのように「好く」保ってゆくのかを専門医に解説していただきます。

腎臓をいたわり、長生きする

# 好こう腎じん好こう日じつ

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター  
 東京都健康長寿医療センター 研究所  
 (東京都老人総合研究所)

広報普及係

03-3964-3241 (内線 3008)

ホームページ <http://www.tmig.or.jp/>